

地域デザイン学部

国際コミュニティ学科（第15期生・1年次）

〔学科長〕

ジョージ・W・ギッシュ (George W. Gish, Jr.)

学校法人山梨英和学院 理事長 (日本文化史・伝統音楽史)

【主な著書】「ワンダフルディファレンス 日本の素晴らしさを知らない日本人へ」〔学習研究社〕

〔講師〕

- ・ 藤田祐俊 (真光院住職)
- ・ 霜島和子 (区民教授)
- ・ 宋連玉 (青山学院大学名誉教授)
- ・ 候艶妹 (睦新中文学校校長)
- ・ インディラ・バット (江戸川インド人会副会長)
- ・ 栢木典子 (多文化共生センター東京代表理事)
- ・ 田辺邦子 (学校法人深堀学園外語ビジネス専門学校非常勤講師)
- ・ 山上亜紀 (ヴィジュアルフォークロア、一般財団法人宮本記念財団研究員)
- ・ 有川憲治 (NPO 法人移住者と連帯する全国ネットワーク(移住連)理事)
- ・ 国際協力 NGO センター (JANIC)
- ・ 矢郷恵子 (毎日の生活研究所代表)
- ・ 江戸川総合人生大学卒業生の活動団体

〔専門科目の開講日・時間〕

水曜日：午後2時～4時 ※具体的な日程は「授業計画」のとおりです。

〔目的・概要〕

在住外国人をとりまく現状・課題などを学びます。また、フィールドワークを実施し、私たちの地域の文化と外国の異なる文化に対する理解を深め、地域での国際交流や外国人との共生のあり方について考えていきます。

〔授業計画〕 ※内容や実施日等は一部変更になる場合もあります。

| 実施回 | 日程 | テーマ・概要・講師 |
|------|-------------------|---|
| 第1回 | 2018年 10/17(水) | オリエンテーション 学科の目的やこれから1年間の流れなどを説明します。講義の円滑な運営を図るために、講師や学生同士の相互理解を深めます。 [講師] ジョージ・W・ギッシュ (学科長) |
| 第2回 | 10/24(水) | 日本文化史(全3回) 世界文化史における日本文化の位置付けを考察します。アフリカで誕生した人類が日本列島まで辿った遙かなる旅を追って、「日本人」とその「文化」の成り立ちや変遷を振り返り、日本人自らの「民族」意識について考えます。 [講師] ジョージ・W・ギッシュ (学科長) |
| 第3回 | 10/31(水) | |
| 第4回 | 11/7(水) | |
| 第5回 | 11/14(水) | 日本の社会とグローバル化 日本文化の歴史的多様性の観点から、将来のグローバル化のあり方も踏まえて、江戸川区内の多文化理解と外国人との共生の可能性を検討します。 [講師] ジョージ・W・ギッシュ (学科長) |
| 第6回 | 11/21(水) | 日本文化史における仏教伝来とその音楽 日本文化史の流れを受け、シルクロードを通して仏教伝来と共に音楽も伝わり、日本音楽の源流となっていることを学び、その演奏を体感します。 [講師] 藤田祐俊 (真光院住職) |
| 第7回 | 11/28(水) | 隣国である韓国と日本、両国の文化とふれあい 韓国の生活習慣や社会風俗・文化など幅広い知識を学び、交流を深めて行くために必要なことは何かを考えていきます。 [講師] 霜島和子 (区民教授) |
| 第8回 | 12/5(水) | ジェンダー(社会的性別)から見た朝鮮史 韓国では夫婦別姓が多いですが、女性の地位に関し相対する解釈が存在します。日本でもキャリアを持つ女性から夫婦別姓が求められています。このような身近な観点から、日韓女性の歴史的な位置や現状の違いを解きながら、ジェンダーを補助線に韓国の歴史を学んでいきます。 [講師] 宋連玉 (青山学院大学名誉教授) |
| 第9回 | 12/12(水) | |
| 第10回 | 12/19(水) | 日本に住む中国の人々の活動について 在日中国人の教育に関する課題について話を伺いながら、中国への理解を深め、中国の人々とのかかわり方について考えていきます。 [講師] 侯艶妹 (睦新中文学校校長) |
| 第11回 | 2019年 1/9(水) | インド社会及び日本に住むインドの人々 インド固有の習慣、制度から現在の人々の暮らしなどの知識を深めます。また、江戸川区のインド人社会の活動や講師の体験を通して日本に住むインドの人々の生活や考え方について理解を深めます。 [講師] インディラ・バット (江戸川インド人会副会長) |
| 第12回 | 1/16(水) | 多文化共生を考える 多文化共生センターの活動を知り、外国人の子どもたちの現状を知ります。 [講師] 伊木典子 (多文化共生センター東京代表理事) |

| 実施回 | 日程 | テーマ・概要・講師 |
|------------------|----------|--|
| 第 13 回 | 1/23 (水) | 日本語を教えるということ (全 2 回) 日本に暮らす外国人にボランティアとして日本語を教えることについて、教える立場の講師から話を聞きます。 |
| 第 14 回 | 1/30 (水) | [講師] 田辺邦子 (学校法人深堀学園外語ビジネス専門学校非常勤講師) |
| 第 15 回 | 2/6 (水) | 国際コミュニティづくりを地域に活かす 江戸川総合人生大学卒業生が関わっている団体をお招きして地域にどのようにかかわっているのか、今後活動するためのヒントをもらいます。 [講師] ジョージ・W・ギッシュ (学科長) 江戸川総合人生大学卒業生生活動団体 |
| 第 16 回 *場所注意! | 2/13 (水) | フィールドデイ 講義室を飛び出して、国際コミュニティを体験学習します。 [講師] ジョージ・W・ギッシュ (学科長) |
| 第 17 回 | 2/20 (水) | フィールドワークとは フィールドワークの大切さと実践のための基礎知識について学びます。 [講師] ジョージ・W・ギッシュ (学科長) |
| 第 18 回 | 2/27 (水) | 課題整理作業とワークショップ ここまで得た知識を共有し、フィールドワークに向けての整理とワークショップを行います。 [講師] ジョージ・W・ギッシュ (学科長) |
| 第 19 回 | 3/6 (水) | フィールドワークの実践 (全 2 回) ネパールでフィールドワーク調査に取り組んできた講師を迎え、そのノウハウや実践的な知識を学びます。外国人との共生のためには何が必要か、皆で考えます。 |
| 第 20 回 | 3/13 (水) | [講師] 山上亜紀 (ヴィジュアルフォークロア、一般財団法人宮本記念財団研究員) |
| 第 21 回 | 3/20 (水) | インフォーマントデイ ~日本の難民受け入れの現状~ あまり知られてはいませんが、日本には世界各国から多くの難民が逃れてきています。日本の難民受け入れの現状、難民申請中の暮らしなどを知ることにより外国人との共生を目指す日本 (江戸川区) の現状と課題を受け止めます。 [講師] 有川憲治 (NPO 法人移住者と連帯する全国ネットワーク(移住連)理事) ジョージ・W・ギッシュ (学科長) |
| 第 22 回 | 4/3 (水) | 国際ボランティアの最新情報 海外にどれくらいのボランティアを日本人が立ち上げているのか、地球的な視野に立って、そうした国境を超える問題に、非政府、非営利の立場から取り組んでいる団体による活動について学びます。 [講師] 国際協力 NGO センター (JANIC) |

| 実施回 | 日程 | テーマ・概要・講師 |
|------|---------------------------------|---|
| 第23回 | 4/10(水) | ボランティア基本的精神 「ボランティア」「地域活動」とは何か、そして地域で活動するために大切な心構えや役割を学びます。 [講師] 矢郷恵子 (毎日の生活研究所代表) |
| 単位外 | 4/17(水) | 大学祭に向けて 学びの成果を発表する大学祭への取組みについて検討します。 (学生のみ) |
| 第24回 | 5/8(水) | 個人発表(全5回) 入学してからこれまでの感想やフィールドワークの成果をクラスの中で発表を行います。「発表の準備をして実行すること」を学びます。 [講師] ジョージ・W・ギッシュ (学科長) |
| 第25回 | 5/15(水) | |
| 第26回 | 5/22(水) | |
| 第27回 | 5/29(水) | |
| 第28回 | 6/5(水) | |
| 第29回 | 6/12(水) 10:00~12:00 時間注意! | 14期生の卒業発表 先輩が2年間学んだ成果の発表を聞きます。自分たちの学んだことがどのように翌年度に発展していくのか、イメージ作りを行ってみましょう。 [講師] ジョージ・W・ギッシュ (学科長) |
| 第30回 | 6/19(水) | まとめ この1年間の成果を振り返るとともに、2年目のプロジェクト形成に向けて、ワークショップを行います。 [講師] ジョージ・W・ギッシュ (学科長) |